

2017年12月号

12月15日(金)発行

釧路湿原国立公園

温根内ビジターセンター

# 月刊 温根内通信 No. 255



## 褐色の湿原…

着々と冬へ向かいつつある釧路湿原。ガマは白い綿毛を纏い、夏にはあれほど鬱蒼としていたヨシは褐色に変わり、日に日にその存在感を薄めていくようです。そんな中、鳥や動物たちは今日も餌を探して飛び回り、冬への備えを進めています。

ここにももうすぐ、真っ白な雪が覆い始めます。

☆☆☆温根内ビジターセンター 探勝木道周辺の自然情報☆☆☆



～温根内探勝木道周辺の自然～



【エゾシカ】  
シカ科 蝦夷鹿  
時折、「ラッティングコール」と呼ばれる悲しげな鳴き声が響き渡ります。オス鹿が他のオスを寄せ付けなために発しています。



【キタキツネ】  
イヌ科 北狐  
正式にはアカギツネという北半球に生息する種の亜種。雑食性で、木の実のほかネズミや鳥などを捕食します。



【アメリカミンク】  
イタチ科 **特定外来生物**  
厄介な外来種ですが、このところ頻繁に見かけるようになりました。木道には彼らの糞や水から上がった後の足跡もよく見られます。



【ツルウメモドキ(実)】  
ニシキギ科 蔓梅擬  
つる状に他に樹木に巻き付いていて、鶴居軌道沿いに見られます。赤い仮種皮と呼ばれる部分が鮮やかです。



【ハンノキ(花芽)】  
カバノキ科 榛の木  
湿原の中で大きく生長できる唯一の樹木。早くも花芽をつけて来年の準備をしています。根元の小さな突起が雌花の花芽です。



【エゾタヌキの溜め糞】  
イヌ科 蝦夷狸  
鶴居軌道などにこんもりとした糞が落ちていますが同じ所に糞をするエゾタヌキの仕業です。クマの糞と間違われる場合も多いです。

○表紙の写真 上：ガマの果穂 中右：コクワの実をついばむヒヨドリ 中左：ヨシの穂 下：キタキツネ

## ～温根内探勝木道周辺の野鳥～

温根内周辺はすっかり木々の葉が抜け落ち、遠くまで見通しせるようになりました。夏鳥たちは旅立っていきましたが、これからは大陸から渡ってきた冬鳥や山奥から下りてきた鳥たちが楽しませてくれます。冬の使者オオワシも、そろそろ見られるかもしれません。ビジターセンターでは、双眼鏡を無料で貸出しております。



【カケス】 留鳥（漂鳥）  
カラス科 檜鳥 懸巢  
晩秋に山から下りて来ます。今年はずがいなのか、2羽で見かけることがあります。北海道で見られるのは亜種ミヤマカケスです。



【モズ】 夏鳥（一部越冬）  
モズ科 百舌鳥  
古くから歌にも詠まれてきた鳥です。愛らしい見た目ですが、よく見ると嘴はとても鋭く、小動物や昆虫、時には小鳥も襲います。



【コアカゲラ】 留鳥  
キツツキ科 小赤啄木鳥  
模様はアカゲラに、サイズはコゲラによく似たキツツキの仲間です。温根内ではあまり見かけない珍しいキツツキの仲間です。



【ハシブトガラ】 留鳥  
シジュウカラ科 嘴太雀  
木道周辺に最もよく見かける野鳥で、他のカラ類とともに木々の間を元気に飛び回っています。国内では北海道にのみ生息します。

○温根内探勝木道周辺で観察された鳥（10月15日～11月14日）※和名は日本鳥類目録第7版の順

■ヒシクイ■オオハクチョウ■キジバト■アオサギ■タンチョウ■トビ■オジロワシ■ノスリ■コゲラ■コアカゲラ■オオアカゲラ■アカゲラ■モズ■カケス■ハシボソガラス■ハシブトガラス■ハシブトガラ■シジュウカラ■ヒヨドリ■ウグイス■エナガ■ゴジュウカラ■キバシリ■ミソサザイ■ツグミ■セグロセキレイ■カワラヒワ■マヒワ■ベニマシコ■アオジ■オオジュリン

※旬の自然情報についてはお気軽にスタッフまでお尋ねください。

※温根内木道周辺の植物を折ったり持ち帰ったりしないようお願いいたします。また、木道から降りて写真を撮ることはおやめください。皆様が気持ちよく散策・観察できるようご理解とご協力をお願いいたします。

### ☆☆☆☆ 小特集 温根内にキツツキを見に行こう！ ☆☆☆☆

皆さんはキツツキを見たことはあるでしょうか？本州で育った私は、実はここ温根内に勤務するようになって初めてキツツキを見ました。ビジターセンターの窓から見える木にアカゲラが止まった時はすごく感動したのを覚えています。まさしく「木を突く」姿がとても愛くるしいのに加えて、割と気が強いのか、至近距離で観察できるときもあります。

さて、温根内周辺ではこれまで、計7種のキツツキ科が確認されています。そこで、ここでは主要な4種についてそれぞれの特徴や違いを整理して紹介します。さあ、双眼鏡を手に木道を歩いてみましょう！

#### 【アカゲラ（赤啄木鳥）】

最もポピュラーでよく見かけます。赤・白・黒のコントラストがはっきりしていて、上面（背中）には白い逆ハの字の模様があります。オスの成鳥は後頭部が、オス・メスとも下腹部が赤いです。通る声で「キョッ、キョッ」と鳴きます。特にこの時期は、他のカラ類などと混群を作って一緒に餌を探している姿も見かけます。



#### 【コゲラ（小啄木鳥）】

国内のキツツキ類の中で最小の種です。褐色と白の縞模様で、オスの後頭部両脇に小さな赤斑がありますが、確認しづらいです。「ギューー」という鳴声も特徴のひとつ。こちら温根内周辺ではよく見かけます。



#### 【オオアカゲラ（大赤啄木鳥）】

アカゲラに似ていますが、その名の通りやや大型で、くちばしも少し長め。上面にアカゲラのような逆ハの字はありません。下面（腹部）には黒い縦縞が見られ、下腹部から上部にかけて赤色がぼんやりと薄くなります。見る機会はアカゲラほど多くはありません。



#### 【コアカゲラ（小赤啄木鳥）】

なかなか見る機会のない、希少な種です。上のコーナーにも紹介した通り、アカゲラに似ますがサイズ的にはコゲラに似ます。国内では北海道にのみ生息しています。アカゲラよりも弱々しく「キョ、キョ・・・」と鳴きます。



種名	アカゲラ	コゲラ	オオアカゲラ	コアカゲラ
全長（北海道野鳥図鑑による）	24cm	15cm	28cm	16cm
上面の特徴	白い逆ハの字。	褐色と白の縞。	アカゲラに似るが白い逆ハの字がない。	アカゲラに似るが白い逆ハの字がない。
下面の特徴	下部にはっきりした赤色。	褐色の縦縞。	黒い縦縞。下部から上部にかけて赤色がぼんやりと薄くなる。	ほぼ白一色で赤い部分がない。
オスの頭部	後頭部が赤い。	ほぼ茶色で両脇にわずかな赤斑がある。	頭頂部の全面が赤い。	頭頂部が赤い。
鳴声	「キョッ、キョッ…」	「ギイー」「キッ、キッ…」	「キョッ、キョッ…」	アカゲラより弱々しい「キョ、キョ…」など
観察できる機会	◎ よく見られる	◎ よく見られる	△ あまり見られない	▲ 滅多に見られない

☆☆☆☆ 自然ふれあい行事が開催されました ☆☆☆☆



○「ザリガニウォッチング2～ニホンザリガニ編～」

10月15日 参加者：20名

絶滅危惧種（VU）である在来種ニホンザリガニについて学び、野外へ探しに行くイベントを行いました。NPO 法人 PEG の照井氏に講師をお願いし、ニホンザリガニの生態と、他のザリガニ、さらには世間を騒がせている“ミステリーザリガニ”についてもレクチャーしていただきました。そして事前に準備しておいたニホンザリガニの生体、ウチダザリガニの標本などを観察した後、鶴居軌道沿いの湧水地へ移動しニホンザリガニの搜索を開始しました。湧水地で早速1匹の生体を捕獲でき、幸先のいいスタートと思われましたが、その後はなかなか見つからず、幼体1匹を目視で確認できたのみで結局この日確認できたのは2匹だけでした。しかし、湧水の周辺ではエゾトミヨ、イバラトミヨ、エゾホトケドジョウ、ヨコエビ、エゾアカガエルなど、多くのいきものが確認されました。20人体制で探してわずか2匹しか見つからなかったニホンザリガニの貴重さと、ニホンザリガニが棲むことのできる環境の大切さを、改めて実感できました。



☆☆☆☆☆ イベントのご案内（1月） ☆☆☆☆☆

○温根内ビジターセンター ⇒お申し込み ☎ 0154-65-2323

♪冬の植物を見に行こう

〔日時〕12月3日（日）10：00～12：00 〔定員〕15名（小学生は保護者同伴）  
〔参加費〕無料 〔場所〕温根内ビジターセンター

湿原の植物はどうやって寒い冬を乗り越えるのでしょうか？様々な植物の越冬作戦を観察します。防寒対策は十全にしてご参加ください。

○塘路湖エコミュージアムセンター（あるこっと）⇒お申し込み ☎ 015-487-3003

♪クリスマスリースを作ろう

〔日時〕12月9日（土）13：00～15：00 〔定員〕10名（小学生は保護者同伴）  
〔参加費〕500円（材料費） 〔集合場所〕塘路湖エコミュージアムセンター

～臨時休館日について～

外構工事のため、ビジターセンターは下記の日程で臨時休館いたします。トイレ・木道もこの日はご利用になれませんのでご注意ください。最新の情報はホームページ、Facebookをご覧ください。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

臨時休館日（トイレ・木道も利用不可）

- ・11月17日（金）
- ・11月19日～21日（火）

月刊 温根内通信 No.255

発行：釧路湿原国立公園 温根内ビジターセンター

〒085-1145 北海道阿寒郡鶴居村字温根内

Tel：0154-65-2323 Fax：0154-65-2185

E-mail：ovc@hokkai.or.jp

ホームページ：http://www.kushiro-shitsugen-np.jp/

Facebook：温根内ビジターセンター フェイスブック

開館時間：9：00～16：00（4月～10月は17：00まで）

休館日：毎週火曜日（12/29～1/3は休館）入館無料